



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
 コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 村田 實
 (氏名) 武田 守征

TEL 03-3777-5101

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,064	15.3	159	14.8	157	44.1	104	100.2
23年3月期第1四半期	1,790	27.6	138	—	108	—	52	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 86百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △3百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.73	—
23年3月期第1四半期	4.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,756	—	4,653	—	—	37.3
23年3月期	9,645	—	4,628	—	—	37.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,639百万円 23年3月期 3,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,130	9.6	250	△4.8	230	2.2	150	22.0	12.54
通期	8,400	5.8	560	△24.3	520	△23.1	350	△24.8	29.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(詳細は、[添付資料]3ページ「その他の情報」をご覧ください。)

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	12,000,000 株	23年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	38,294 株	23年3月期	38,294 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	11,961,706 株	23年3月期1Q	11,963,134 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災が日本経済に大きな打撃を与え、一部に復興に向けた回復の兆しが見られるものの、原発事故による影響が尾を引いており、電力の供給不足が懸念されるなか、円高の継続や世界経済の動向など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、国内の需要が回復基調に向かったことと、東南アジアをはじめ、欧米向け輸出も順調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,064百万円（前年同期比273百万円、15.3%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は520百万円（前年同期比43百万円、9.1%増）、主力製品のダイヤフラムポンプを扱うインダストリアル部門は1,290百万円（前年同期比211百万円、19.6%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は252百万円（前年同期比18百万円、7.9%増）と、各部門とも前年同期を上回る増収となりました。

利益面では、経営目標達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組みましたが、一部の材料費の高騰や労務費の増加等により、原価率が若干上昇し、売上総利益率は低下しましたが、売上高増加により、売上総利益は790百万円（前年同期比73百万円、10.2%増）を確保することができました。販売費及び一般管理費におきましては、人件費、経費は増加しましたが、営業利益は159百万円（前年同期比20百万円、14.8%増）、経常利益は157百万円（前年同期比48百万円、44.1%増）、四半期純利益は104百万円（前年同期比52百万円、100.2%増）となり、利益面におきましても前年同期を上回り増益となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,378百万円（前年同期比173百万円、14.4%増）、営業利益は145百万円（前年同期比27百万円、22.9%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は443百万円（前年同期比45百万円、11.3%増）、営業利益は58百万円（前年同期比15百万円、35.5%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は242百万円（前年同期比54百万円、29.3%増）、営業利益は34百万円（前年同期比13百万円、67.0%増）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は890百万円（前年同期比140百万円、18.7%増）で、その割合は43.1%となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は9,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円の増加となりました。これは主に、流動資産の増加（180百万円）、固定資産の減少（△70百万円）等によるものであります。

負債合計は5,102百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円の増加となりました。これは主に、流動負債の増加（94百万円）、固定負債の減少（△8百万円）等によるものであります。

純資産合計は4,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加（44百万円）、その他の包括利益累計額合計の減少（△22百万円）等によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,104百万円となり、前連結会計年度末に比べ292百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは278百万円の純収入（前年同四半期は284百万円の純収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益163百万円、減価償却費70百万円、売上債権の減少258百万円、仕入債務の増加127百万円等の収入要因があったものの、割引手形の減少117百万円、たな卸資産の増加93百万円、法人税等の支払額79百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは17百万円の純支出（前年同四半期は5百万円の純支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻により12百万円等の収入要因があったものの、有形固定資産の取得により25百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは37百万円の純収入（前年同四半期は5百万円の純支出）となりました。これは主に、短期借入金の借入により423百万円等の収入要因があったものの、長短借入金の返済により339百万円、配当金の支払い44百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月13日の「平成23年3月期決算短信」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債については、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定して算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,923,095	2,208,566
受取手形及び売掛金	1,703,910	1,557,991
有価証券	50,693	50,704
商品及び製品	1,012,200	1,052,118
仕掛品	305,629	370,109
原材料及び貯蔵品	473,115	448,836
繰延税金資産	27,750	27,822
その他	93,725	54,647
貸倒引当金	△20,764	△20,578
流動資産合計	5,569,358	5,750,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,432,781	1,401,489
土地	1,574,823	1,573,451
その他（純額）	400,786	377,920
有形固定資産合計	3,408,392	3,352,861
無形固定資産	77,095	72,434
投資その他の資産	590,541	580,490
固定資産合計	4,076,029	4,005,786
資産合計	9,645,388	9,756,004
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,228,586	1,345,223
短期借入金	348,000	488,984
1年内返済予定の長期借入金	226,242	218,123
未払法人税等	77,373	35,107
賞与引当金	112,116	67,907
資産除去債務	—	1,635
その他	319,021	248,541
流動負債合計	2,311,339	2,405,522
固定負債		
社債	800,000	800,000
長期借入金	800,166	747,998
繰延税金負債	280,037	274,395
退職給付引当金	572,664	584,651
役員退職慰労引当金	148,820	—
資産除去債務	21,985	20,349
長期未払金	—	188,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
その他	82,051	81,328
固定負債合計	2,705,724	2,697,063
負債合計	5,017,064	5,102,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	56,750	56,750
利益剰余金	3,121,661	3,166,136
自己株式	△8,100	△8,100
株主資本合計	3,770,310	3,814,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,705	21,984
為替換算調整勘定	△182,579	△197,008
その他の包括利益累計額合計	△152,874	△175,024
少数株主持分	1,010,887	1,013,655
純資産合計	4,628,324	4,653,417
負債純資産合計	9,645,388	9,756,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,790,963	2,064,537
売上原価	1,073,588	1,274,031
売上総利益	717,374	790,505
販売費及び一般管理費	578,534	631,186
営業利益	138,840	159,319
営業外収益		
受取利息	54	207
受取配当金	4,556	7,037
負ののれん償却額	1,222	1,222
その他	7,272	7,406
営業外収益合計	13,105	15,874
営業外費用		
支払利息	11,586	9,383
売上割引	3,981	3,976
為替差損	20,084	3,192
その他	7,345	1,601
営業外費用合計	42,999	18,154
経常利益	108,946	157,040
特別利益		
固定資産売却益	8	34
国庫補助金	4,912	1,201
補助金収入	5,298	4,976
特別利益合計	10,219	6,212
特別損失		
固定資産処分損	1,725	14
その他	1,578	—
特別損失合計	3,303	14
税金等調整前四半期純利益	115,862	163,238
法人税、住民税及び事業税	38,403	54,920
法人税等調整額	△343	△827
法人税等合計	38,059	54,093
少数株主損益調整前四半期純利益	77,802	109,144
少数株主利益	25,678	4,767
四半期純利益	52,123	104,377

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	77,802	109,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,090	△7,721
為替換算調整勘定	△65,056	△14,428
その他の包括利益合計	△81,146	△22,149
四半期包括利益	△3,344	86,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△29,023	82,227
少数株主に係る四半期包括利益	25,678	4,767

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	115,862	163,238
減価償却費	60,793	70,540
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
受取利息及び受取配当金	△4,610	△7,244
支払利息	11,586	9,383
売上債権の増減額 (△は増加)	29,777	258,518
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△188,368	△93,556
仕入債務の増減額 (△は減少)	308,070	127,237
割引手形の増減額 (△は減少)	15,000	△117,269
その他	△38,774	△51,791
小計	308,113	357,832
利息及び配当金の受取額	4,610	7,244
利息の支払額	△9,740	△7,715
法人税等の支払額	△19,750	△79,267
法人税等の還付額	1,301	807
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,535	278,901
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,598	△8,251
定期預金の払戻による収入	1,445	12,600
有形固定資産の取得による支出	△6,319	△25,029
有形固定資産の売却による収入	86	260
投資有価証券の取得による支出	△2,469	△554
投資有価証券の売却による収入	1,899	—
その他	3,971	3,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,984	△17,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	119,000	423,984
短期借入金の返済による支出	△55,736	△283,000
長期借入金の返済による支出	△68,635	△56,831
配当金の支払額	△27	△44,779
少数株主への配当金の支払額	—	△2,000
その他	△141	△153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,539	37,220
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26,964	△5,394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	246,046	292,982
現金及び現金同等物の期首残高	1,472,277	1,811,908
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,718,324	2,104,890

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	オランダ	
売上高				
外部顧客への売上高	1,205,174	398,481	187,306	1,790,963
セグメント間の内部売上高又は振替高	368,526	10,588	2,608	381,724
計	1,573,701	409,070	189,915	2,172,687
営業費用	1,454,947	366,255	169,553	1,990,756
セグメント利益	118,753	42,814	20,362	181,930

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	181,930
セグメント間取引消去	△18,203
全社費用(注)	△27,272
棚卸資産の調整額	2,385
四半期連結損益計算書の営業利益	138,840

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬、役員退職慰労引当金繰入額及び研究開発費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	オランダ	
売上高				
外部顧客への売上高	1,378,796	443,504	242,236	2,064,537
セグメント間の内部売上高又は振替高	358,025	25,721	3,481	387,229
計	1,736,821	469,226	245,718	2,451,766
営業費用	1,590,898	411,194	211,709	2,213,802
セグメント利益	145,923	58,031	34,009	237,964

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	237,964
セグメント間取引消去	△907
全社費用（注）	△67,975
棚卸資産の調整額	△9,762
四半期連結損益計算書の営業利益	159,319

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬、役員退職慰労引当金繰入額及び研究開発費であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。